



### 3. 教育課程

# 全学共通科目について

「全学共通科目群」は、全学部で共通に開講する科目群であり、これらの科目を通して、共生（ともいき）と勤儉誠実の考え方や、及び幅広い教養を身につけます。

## 有資格者の単位認定について

下記に掲げる資格を有する学生は、証明書を持参の上、履修登録開始日から履修確認・訂正最終日（16:30）までに教務課へ申し出てください。審議を経て、下記に準じた単位が認定されます。

授業科目名	単位数 (上限)	評価	認定基準
総合英語Ⅰ／総合英語Ⅱ／ 総合英語Ⅲ／ 英会話Ⅰ／英会話Ⅱ／英会話Ⅲ	2	認定	実用英語技能検定試験 2 級 TOEFL iBT 42 点以上 72 点未満 TOEIC L&R 550 点以上 785 点未満 TOEIC S&W 240 点以上 310 点未満
	4	認定	実用英語技能検定試験準 1 級 TOEFL iBT 72 点以上 95 点未満 TOEIC L&R 785 点以上 945 点未満 TOEIC S&W 310 点以上 360 点未満
	6	認定	実用英語技能検定試験 1 級 TOEFL iBT 95 点以上 TOEIC L&R 945 点以上 TOEIC S&W 360 点以上
中国語Ⅰ／中国語Ⅱ	2	認定	中国語検定試験 3 級以上
韓国語Ⅰ／韓国語Ⅱ	2	認定	韓国語能力試験 2 級以上
フランス語Ⅰ／フランス語Ⅱ	2	認定	実用フランス語技能検定試験 3 級以上
ポルトガル語Ⅰ／ポルトガル語Ⅱ	2	認定	外国語としてのポルトガル語検定試験 (APLE) 準初級以上 ブラジル教育省による外国人のためのポルト ガル語検定試験 (CELPE-Bras) 中級以上

- 注意
1. この制度の運用は内規により行います。
  2. 既に単位認定された科目についての申請は認めません。
  3. 英語部門は、既にこの制度による単位認定を受けた資格より上級の資格を取得した場合、再度申請することができます。ただし認定単位数の合計は上級の資格による単位数を上限とします。

# 健康栄養学部について

高齢社会を迎えた我が国では、生活習慣病の予防対策が急務です。健康栄養学部では、人体の構造と機能ならびに疾病の成り立ちなどの科目に立脚した臨床に強い人材や、ライフステージ別の健康・栄養問題を捉え、生涯をとおした健康づくりに貢献できる人材を養成します。さらに、個々人のライフスタイル、とりわけ食生活・栄養の面から生活習慣病予防を実現し、医療スタッフになりうる資質をもち、給食経営管理ができる管理栄養士を養成します。

## 卒業要件

東海学園大学健康栄養学部を卒業するためには、4年以上在学し、次の表に示す所定の単位数以上を修得しなければなりません。

### ▼健康栄養学部管理栄養学科（N122生）

科目群	授業科目区分	②各科目区分において卒業に必要な修得単位数	①各群において卒業に必要な修得単位数	③卒業に必要な修得単位数	
全学共通科目群	ともいき人間教育	必修4単位	} 25単位以上	} 132単位以上	
	ともいき教養教育				
	ともいき実践教育				
	日 本 語				
	英 語	必修4単位			
	情 報				
	身 体 教 育				
	外国語コミュニケーション				
	キャリア形成	必修4単位			
専門科目群	導 入 科 目	必修2単位	} 89単位以上	} 132単位以上	
	専門基礎分野科目	必修38単位			
	専門分野科目	必修45単位			
	展 開 科 目	必修2単位を含め4単位以上			
演 習 科 目 群		必修18単位			
免許・資格関連科目群	※卒業要件に含まれません。				

- 健康栄養学部の教育課程は、全学共通科目群、専門科目群および演習科目群によって構成されています。各科目群の中にはそれぞれ授業科目区分があり、さらにその区分の中に各科目が配置されています。
- 卒業するためには、上の表の①②③すべての単位数条件を満たす必要があります。修得が必要な科目の詳細については、開講科目一覧表で確認してください。
- 「免許・資格関連科目群」の単位は、卒業要件に含まれません。

- ④ 1年間で履修登録できる単位数の上限は49単位です（「免許・資格関連科目群」の科目は除く）。

### 標準修得単位数

各年次終了時までには修得することが望ましい単位数の目標は以下の通りです。

以下のものはあくまで目安ですから、この単位数に満たなくても次の年次に進むことはできます。ただし、4年次終了時までには132単位以上が必要です。無理なく卒業できるように、各年次終了時にこの程度の単位数は修得するようにしてください。

1年次終了時：40単位以上

2年次終了時（2年間の合計）：80単位以上

3年次終了時（3年間の合計）：110単位以上

4年次終了時（4年間の合計）：最低132単位以上

\*上記の数値は各年次終了時における標準修得単位数です。この数値以上の単位修得をめざしてください。

\*上記には免許・資格関連科目群の単位数は含まれません。

\*卒業には、合計の単位数だけではなく、必修科目が修得されていること、各科目区分ごとに決められた単位数が満たされていることが条件になります。

(注) 就職活動等で必要な卒業見込証明書は、3年次終了時に100単位以上修得している学生に限り発行されます。

# 開講科目一覧表

《表の見方》 「形態」欄： L = 「講義」 P = 「実験」「実習」「実技」等 S = 「演習」

## ▼健康栄養学部管理栄養学科（N122生）

授業科目区分	授業科目の名称	形態	開講年次	単位数			備考
				必修	選択	自由	
人とも教い育き	共生人間論Ⅰ（ブッダと法然）	L	1	2			} 必修4単位
	共生人間論Ⅱ	L	3	2			
	共生人間論実習	P	2		1		
全学共通科目	自然環境と共生	L	1		2		
	生物多様性と共生	L	1		2		
	生命の科学	L	1		2		
	生活と化学	L	1		2		
	栄養・食生活とSDGs	L	1		2		
	地球と災害	L	1		2		
	脱炭素社会	L	2		2		
	森林環境保全	L	3		2		
	持続可能な開発目標(SDGs)と共生	L	1		2		
	暮らしと経済	L	1		2		
	現代社会と生活	L	1		2		
	社会福祉と共生	L	1		2		
	多文化共生	L	2		2		
	市民社会と政治	L	3		2		
	国際事情	L	3		2		
	憲法と基本権	L	1		2		
	社会生活と法	L	2		2		
	日本の文化	L	1		2		
	哲学の基礎	L	1		2		
	倫理学の基礎	L	3		2		
心のメカニズム	L	1		2			
日本の歴史	L	1		2			
世界の歴史	L	1		2			
日本の文学	L	1		2			
外国の文学	L	2		2			
ともいき実践教育	地域社会と共生 A	P	1		1		
	地域社会と共生 B	P	2		2		
	ESDの実践と展開	P	2		2		
	海外文化研修 A	P	1・2・3・4		1		
	海外文化研修 B	P	1・2・3・4		2		
	海外文化研修 C	P	1・2・3・4		4		
	海外文化研修 D	P	1・2・3・4		6		
	日本文化（書道）	P	1・2・3・4		1		
	日本文化（陶芸）	P	1・2・3・4		1		
日本文化（華道）	P	1・2・3・4		1			
日本語	日本語表現法 A（音声）	P	1		2		
	日本語表現法 B（文章）	P	1		2		

は非開講科目です。

授業科目区分	授業科目の名称		形態	開講年次	単位数			備考	
					必修	選択	自由		
全 学 共 通 科 目 群	英 語	総合英 語 I	L	1	1			} 必修4単位	
		総合英 語 II	L	1	1				
		総合英 語 III	L						
		英 会 話 I	P	1	1				
		英 会 話 II	P	1	1				
		英 会 話 III	P						
		英語リーディング	P						
		英語ライティング	P						
	英語ディスカッション	P							
	情 報	情報リテラシー A	P	1			1		
		情報リテラシー B	P	1			1		
		数学の基礎	L	1			2		
		データサイエンス	L	2			2		
	身 体 教 育	健康と運動	L	1			2		
		スポーツ A	P	1・2・3・4			1		
		スポーツ B	P	1・2・3・4			1		
		スポーツ C	P	1・2・3・4			1		
	外 国 語 コ ミュ ニ ケー ション	中国語 I	P						
		中国語 II	P						
		韓国語 I	P						
		韓国語 II	P						
		フランス語 I	P						
		フランス語 II	P						
		ポルトガル語 I	P						
		ポルトガル語 II	P						
	キ ャ リ ア 形 成	キャリアデザイン I	P	1	2				} 必修4単位
		キャリアデザイン II	P	1	2				
		キャリアデザイン III	P	2		2			
インターンシップ		P	2		2				
ボランティア活動		P	2		2				
導入科目	健康と栄養	L	1	2			必修2単位		
専 門 科 目 群	専 門 基 礎 分 野 科 目	健康科学概論	L	2	2			} 必修38単位	
		公衆衛生学	L	3	2				
		社会・健康福祉論	L	4	2				
		解剖生理学 I	L	1	2				
		解剖生理学 II	L	2	2				
		解剖生理学実験	P	2	1				
		解剖生理学実習	P	4	1				
		生化学 I	L	1	2				
		生化学 II	L	1	2				
		生化学実験	P	1	1				
		臨床検査実習	P	2	1				
		微生物学	L	2	2				
病理学	L	2	2						

授業科目区分	授業科目の名称	形態	開講年次	単位数			備考	
				必修	選択	自由		
専門 科目 群	専門基礎分野科目	病理学演習	S	4	2			
		食品学総論	L	1	2			
		食品学各論	L	4	2			
		食品学実験Ⅰ	P	1	1			
		食品学実験Ⅱ	P	2	1			
		調理学	L	1	2			
		調理学実習Ⅰ	P	1	1			
		調理学実習Ⅱ	P	1	1			
		調理学実験	P	2	1			
		食品衛生学	L	2	2			
		食品衛生学実験	P	2	1			
	専門 科目 群	専門	基礎栄養学	L	1	2		必修45単位
			基礎栄養学実習	P	2	1		
			応用栄養学総論	L	2	2		
			母子栄養学	L	2	2		
			中高年栄養学	L	3	2		
			応用栄養学実習Ⅰ	P	2	1		
			応用栄養学実習Ⅱ	P	3	1		
			栄養教育原論	L	1	2		
			栄養教育各論	L	2	2		
			栄養教育実習	P	3	1		
		分野 科目	栄養カウンセリング演習	S	3	2		
			臨床栄養学Ⅰ(疾病・医療)	L	1	2		
			臨床栄養学Ⅱ(病態・栄養管理)	L	1	2		
			臨床栄養学Ⅲ(高齢者・母子)	L	2	2		
			栄養治療学	L	3	2		
			臨床栄養学実習Ⅰ	P	2	1		
			臨床栄養学実習Ⅱ	P	2	1		
			公衆栄養学	L	2	2		
			栄養情報演習	S	3	2		
			公衆栄養学実習	P	3	1		
	目 群	目	給食経営管理論	L	2	2		
給食計画論			L	2	2			
給食マネジメント実習Ⅰ			P	2	1			
給食マネジメント実習Ⅱ			P	2	1			
栄養総合演習Ⅰ			S	3	1			
栄養総合演習Ⅱ		S	3	1				
給食経営管理臨地実習		P	3	1				
臨床栄養・公衆栄養臨地実習		P	3	3				
展開科目		地域保健活動演習	S	3		2	必修2単位を含め 4単位以上	
		健康食品学	L	4		2		
	食品開発論	L	4		2			
	スポーツ栄養実践演習Ⅰ	S	1		1			
	スポーツ栄養実践演習Ⅱ	S	2		1			
運動生理学	L	3		2				

授業科目区分		授業科目の名称	形態	開講年次	単位数			備考
					必修	選択	自由	
専門科目群	展開科目	スポーツ栄養学	L	3		2		
		スポーツ栄養学実習	P	3		1		
		臨床医薬概論	L	4	2			
		食育指導論Ⅰ	L	2		2		
		食育指導論Ⅱ	L	3		2		
演習科目群	演習科目	基礎演習Ⅰ	S	1	2			必修18単位
		基礎演習Ⅱ	S	1	2			
		栄養科学演習Ⅰ	S	2	2			
		栄養科学演習Ⅱ	S	2	2			
		専門演習Ⅰ	S	3	2			
		専門演習Ⅱ	S	3	2			
		専門演習Ⅲ	S	4	2			
		専門演習Ⅳ	S	4	2			
		栄養総合演習Ⅲ	L	4	1			
栄養総合演習Ⅳ	L	4	1					
免許・資格関連科目群		教育原理	L	1			2	
		教職概論	L	1			2	
		教育制度論	L	1			2	
		教育心理学	L	2			2	
		特別支援教育	L	2			1	
		教育課程論	L	2			2	
		道徳理論と指導法	L	3			2	
		特別活動及び総合的な学習の時間の指導法	L	2			2	
		教育方法・技術論(ICT活用を含む)	L	2			2	
		生徒指導論	L	3			2	
		教育相談	L	2			2	
		学校栄養教育実習指導	P	3~4			1	
		学校栄養教育実習	P	4			1	
		教職実践演習〔栄養教諭〕	P	4			2	
		スポーツ医科学演習	S	2			2	
		健康スポーツ科学演習	S	3			2	
		スポーツ実習(陸上)	P	1			1	
		スポーツ実習(エアロビクス)	P	1			1	
		スポーツ実習(水泳・アクアビクス)	P	2			1	
		スポーツ実習(ウエイトトレーニング)	P	1			1	
管理栄養士特講Ⅰ	L	3			2			
管理栄養士特講Ⅱ	L	3			2			
基礎化学Ⅰ	L	1			2			
基礎化学Ⅱ	L	1			2			